

Neues in Nara

No. 18.

2007年10月7日



Japanisch-Deutsche Gesellschaft Nara
奈良日独協会（会長 河野良文）

奈良市大安寺 2-18-1 大安寺内
Tel/0742-61-6312, Fax/0742-61-0473
事務局：加納雅之（Tel/Fax 0742-22-3636）

“これは会員相互のコミュニケーションツールです。皆様からの情報は事務局へ”

11～12月の行事予定

1. 日独協会交流会と正倉院展の鑑賞

近隣の日独協会との交流会を奈良国立博物館での「正倉院展」に併せて開催します。
日時：11月9日（金）11時30分～
場所：大安寺信徒会館（交流会・講演会）
引き続き正倉院展を鑑賞
（詳細は別紙添付）

2. クリスマス会

12月8日（土）に開催します。
（詳細は後日お知らせします。）

3. 協力行事

1) コンサート

a. ウィーン・フィルメンバーによる
「ストリング・クインテット」

11月5日（月）やまと郡山城ホール 19時開演
前売券 S席¥4,000、A席¥3,000

b. 初来日の本格派クアルテット
「アーロン・クアルテット」

12月13日、奈良・秋篠音楽堂 18時半開演
前売券 全席自由 ¥3,500

2) 女子ホッケー日独国際交流試合

アテネオリンピック金メダルのドイツチームと世界ランキング第6位の日本チーム（さくら Japan）との交流試合。

於：天理・親里ホッケー場：
10月27日・30日（15：00）

11月2日（15：00）・3日（11：30）
大阪・長居競技場：10月28日（15：00）

尚、コンサート及びホッケー観戦チケットのご要望の方は本部又は事務局までお申し出下さい。

会員だより

1. 中島豊さんは、イラスト童話作家として活躍されており、2年前の初版に続き「おやすみなさいのそのまえに」の全イラスト見開き片面挿入版を、「アスカ文化出版」から11月上旬に出版。ドイツの町々で現地の人々との語らいから創作されたイラストと童話が纏められ、「帯面」にはドイツ総領事からの推薦文が掲載されています。

2. 藤澤一夫さん（左上写真）は、永年ドイツに在任されていた経験をもとに、9月22日奈良女子大学佐保会館「生駒ホール」で、「私が見たドイツ・注目される都市景観」と題して講演。多くの写真を通じて、デュッセルドルフのメディアタウンビル群から街角の標識まで、景観にこだわるドイツ人の細やかな心配りの様子について、また、ドイツ人の生活・文化を通して見えてくるドイツ人気質について通常の観光案内では伺えない側面が紹介された。

9月の行事報告

ドイツのユネスコ世界遺産写真展

（9月19～22日、生涯学習センター、約500人来場）
展示会の様子がNHKテレビで下記の様に紹介された。

“ユネスコの世界遺産に登録されているドイツの街並みや教会などを写真で紹介する展示会が奈良市で始まりまして。この写真展は、ドイツとの国際交流を進めている民間団体奈良日独協会がドイツ外務省の協力を得て開いたもので、ドイツで世界遺産に登録されている32の教会や街並みが写真で紹介されています。”



中世のハンザ同盟都市リューベック（下写真）はドイツ北部のバルト海沿岸にあります。ゴシック様式の建物が数多く残る街全体が世界遺産に登録されています。

ライン河のほとりの中世の城や古い街並みが美しい景観を形成しているライン溪谷中流上部や、18世紀に建てられたバイエルン州ピース教会、ロココ調の聖堂なども紹介されています。



「日本人とはちょっと違う素晴らしさがいろいろある、ドイツをよく知っていただく上で、これがいい機会になればと思っています。」（河野会長のコメント紹介）“